

新生活衣服のマル秘お手入れ術

毎日のくらしの中で、ちよつとしたアイデアでもつと快適に過ごせることがたくさんあるはずですよ。

このシリーズでは気持ちよく過ごすためのヒントを紹介いたします。

四回目は新生活で使用頻度が上がるスーツ類のお手入れや、

花粉症の症状をできるだけ軽くするための衣類のお手入れ術をご紹介します。

新生活スタート！ スーツの簡単お手入れ法

新しい生活が始まる季節です。新社会人となつた方も多いのではないのでしょうか。学生時代と違い、着るものは大きく変化するでしょう。とくに着慣れていなかったスーツ類のお手入れ方法をあまりご存じない方も多いのでは。まずは基本的なお手入れ法をおさらいしましょう。

ホコリと汗への対策が基本

スーツでなくとも衣服が傷んでしまう大きな要因はホコリと汗です。



家に帰ったらホコリを浮き立たせるように叩く感じでブラッシング。浮き上がったところを取り去ります。

ズボンなどは折り目を揃えて伸ばし気味にしながらいロンのスチームをあてるとシャキッとします。その後で風通しの良い場所に干しておくことを習慣づけましょう。

この季節ではそんなにたくさん汗はかかないと思いますが、襟、袖、腋、背中、腰は発汗ポイントでもあります。この場所は濡らしたタオルや霧吹きをかけて汗をタオルなどで吸い取りましょう。汗をかきやすい首回りなどは蒸しタオルをあてることが効果的です。

また、今日着たスーツはハンガーで翌日は休ませるなど、少なくとも一日以上は間隔をあけることでフレッシュさが保てます。これはハンガーでスーツが休んでいる間に各部の繊維が伸び、折り目や縫い目をリフレッシュさせ、形を安定させるからです。

出張などの場合は、スーツを何か芯になるもの（新聞紙やタオルで構いません）に巻いておく

減できます。そんな裏技も試してみてください。
てかりが気になる膝とお尻対策
新社会人はたくさんさんのスーツを用意することはなかなか難しいと思います。そうすると同じスーツを着る回数は増えるばかり。そんなときに気になるのが擦れた部分のてかりです。これは身体とスーツがたくさんこすれ、繊維がつぶれてしまったために起こるのです。
このてかり対策に有効なのが酢水[※]です。少量の酢水をタオルなどに含ませ、てかりの原因であるつぶれた繊維を起こすように軽くふき、湿り気が残った状態でスチームアイロンをかけます。



※素材により有効でない場合や色染みなどのトラブルの原因となる場合があります。事前に目立たない場所で試すこと。

New Life

コラム

衣類をしまる前に

四季が明確な日本には「衣替え」があり、その季節に応じた普段使いの衣類を取り出しやすくする習慣があります。新しい季節の衣類をまとう前に、しまる衣類のお手入れをきちんとすることが長持ちさせるポイントになります。

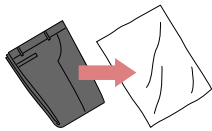
衣類保管前カンタン八か条

その一

クリーニング店に出す際にはシミや汚れの部分と原因を伝えるべし

その二

クリーニングから戻った衣服はポリ包装を取り外し、風を通すべし



その三

衣服収納は、詰め込みすぎに注意すべし



その四

衣服カバーは不織布タイプなど通気性が高いものを利用すべし

その五

長期間の保管では、密閉性の高い衣装箱に乾燥剤を使いカビを防ぐべし

その六

衣服の形にあったハンガーを選ぶべし

その七

重みはニット製品の天敵と認識すべし

その八

防虫剤は1種類を衣服の上に置き、重ねた衣服の間にも入れるべし

防虫剤の種類と効果

しょうろう樟腦

芳しい臭気があり、すべての衣類に使用可能。使えない素材は金糸・銀糸・金箔などの素材

ナフタリン

効き目は遅いが持続力あり。使用頻度の低い礼服などに適す。ラム・金糸・銀糸塩化ビニール製品には使用できない

パラジクロルベンゼン

揮散が速く高温多湿の場所では、溶けても染みにならないよう工夫が必要。合成皮革・ラム・金糸・銀糸には使えない

ピレスロイド系

他の種類と併用している場所に適す。しかし真鍮・銅が入っている物、ボタンが付いた服は避ける

衣類への花粉軽減対策とは？

春は、せつかくのフレッシュな気分になるところ、花粉症の方には憂鬱な季節かもしれない。花粉症の方には憂鬱な季節かもしれない。花粉症の方には憂鬱な季節かもしれない。

ここでは花粉症の原因をできるだけ抑える方法をご紹介します。今は花粉症の症状がない方も予防対策としてお役立てください。

花粉が着きにくい服装

外で着ていた衣類には、たくさん花粉がくっついていきます。家に入る前に払い落とす習慣をつけましょう。しかし、衣類が擦れることによつて発生した静電気に吸い寄せられたり、布表面の凹凸に入りこむなどしているため、花粉を完全に落とすことはなかなか困難です。

花粉が付

着しにくい衣類を選ぶこと

も予防の上では大切なポイントです。外出時、一番外側に着る衣類は、表面がすべりやすいポリエステル製の生地で長めのコートなどがオススメです。反対に避けたい素材はフーやスウェード、フリースやニット、そして最も付着しやすい素材といわれるウールです。



また髪型も、長い人は一つにまとめる、短い場合は耳にかけるなど花粉が絡みにくいスタイルにしたほうがよいでしょう。

こまめな洗濯と防花粉剤の効果

生活が新しく変化すると、やるべきことが

一気に増えてしまいます。しかしいくら時間がない日々の中でも、花粉症を軽減するための洗濯はこまめにしたほうがよいでしょう。毎日洗濯機を回すのではなく、小さな衣類の洗濯や洗髪など、できる範囲で花粉を払い落しに行きましょう。

最近では衣類にスプレーをするだけで、付着した花粉を破裂させないようにする防花粉剤が注目を集めています。この防花粉剤は、破裂を抑えるだけでなく、静電気防止剤の働きにより、花粉の付着を抑える効果も期待できます。

